

「ポスト2025」健康保険組合の提言

－ これからの医療を支えるために －

2025年以降、団塊の世代が全て後期高齢者となり、高齢化の進展や医療費の急増が見込まれることから、健康保険組合連合会(以下、健保連)は、「ポスト2025 健康保険組合の提言」を公表しました。

この提言では、国民皆保険制度を維持していくために、

■加入者の皆さまへの3つのお願い

■健康保険組合の4つの約束

■健康保険組合が取り組む5つのチャレンジ

を掲げるとともに、

■国に対して実行・整備を求める5つの事項

が提示されています。

加入者の皆さまにはぜひ「提言」をご一読いただき、まずは医療保険制度の現状をご理解ください。そのうえで、「加入者(国民)の皆さまへの3つのお願い」に沿って、できることから取り組みをお願いします。

■加入者の皆さまへの3つのお願い

- ①医療費のしくみや国民皆保険制度の厳しい状況についてもっと知ってください
- ②自分自身で健康を守る意識をもってください。健診をきちんと受けてください
- ③軽度な身体の不調は自分で手当てるセルフメディケーションを心がけてください



<シャープ健康保険組合ホームページ>



①ベネフィット・ワン
「ハピルス健診」利用編

②特定健康診査受診券利用編

③費用補助申請編

④パート・アルバイト等勤務先や
通院先での受診編